

アグリワークポイント



気象状況に注意しましょう

茶指導販売課 菊川



天候に注意

厳しい暑さが続く季節となりました。この時期の生育は翌年一番茶の収量・品質にも影響しますので、茶園の状況に合わせて適期管理を行いましょう。

また、気温が高くなるため作業の際はこまめに休憩・水分を取るようにならしましょう。

8月の過去の気象状況は表の通りです。昨年は、台風の影響により8月全体で見ると降水量が多くなりましたが、初旬～中旬にかけて乾燥が続いたことで生育に影響があった茶園も見られました。平均気温については、過去数年と比較してやや高くなりました。

また、長期予報によると今年は例年よりも暑く、降水量はやや多いとされています。

近年、気象の変動が激しくなっているため、管内ECセンサー情報における**PF値**などと併せて確認し生育に合った環境を作りましょう。

PF値…土壌水分量を示す数値で、水分が十分含まれている時の値は**1.5～1.9程度**ですが乾燥することで数値は上昇していきます。

干ばつによる被害を防ぐには**2.1以上**から、かん水など早めの対策をとることが大切になります。

管内ECセンサー（船木） 2024年8月の積算降水量

JA大井川環境保全情報



時期（2024年）	8月1～20日	8月21～31日	8月合計
積算降水量	5 mm	860 mm	865 mm

管内ECセンサー（船木） 8月の平均気温

時期	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
平均気温	28.1℃	26.7℃	26.9℃	27.4℃	27.8℃

病害虫の防除

8月上旬～中旬頃

チャノキイロアザミウマ・チャノミドリヒメヨコバイ・ハマキムシ類

管内では早い時期から多発生している茶園も見られたため、注意が必要です。

各地区の防除暦・防除情報などを参考に適期防除を行いましょう。